学校番号	319

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	ライフスポーツⅡ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新高等保健体育　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

年齢や性別を問わず、誰もが楽しめるスポーツを中心に取り組みます。自分自身の技術の向上を目指すだけでなく、仲間と教え合いながら技術を高めることで、体を動かすことの楽しさを実感しましょう。さらに、習得した技術を活かしてゲームを行い、正しいルールや審判方法についても学びます。主体的に挑戦を恐れず、一歩ずつ成長し、仲間と協力しながら授業に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
各種スポーツの基本的な技術や動作を理解し、正しく実践できるようになること。
【思考力、判断力、表現力等】
ゲーム中の状況を判断し、適切なプレーや戦術を選択できるようになること。
仲間と協力しながら、チームの戦略を考え、役割を果たすことができるようになること。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に練習やゲームに取り組み、技術向上を目指す姿勢を持てるようになること。
仲間と互いに教え合い、協力しながら活動することで、コミュニケーション力や協調性を高めることができるようになること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各種スポーツに関する基本的な知識（ルール・安全管理など）を理解し、基本的な動作や技術を正しく身につけ、実践できる力を養う。	ゲーム中の状況を判断し、適切なプレーや戦術を選択できる力を育成する。また、仲間と協力してチームの戦略を考え、役割を果たすなど、状況に応じた判断と表現ができるようにする。	主体的に練習やゲームに取り組み、技術向上を目指す姿勢を持つこと。仲間と互いに教え合い、協力しながら活動することで、コミュニケーション力や協調性を高める態度を育む。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	球技(ネット型)	バレーボール	a: 状況に応じた技術(例:低いボールはアンダー、頭上のボールはオーバー)を使い分けられるか。仲間と連携し、チームとして攻防を展開することができるか(例:レシーブ→トス→アタックの連携)。 b: ゲームの状況(例:相手の守りが手薄な場所、味方の体勢)を判断し、適切な技術や作戦(例:空いた場所に打つ、フェイントを使う)を選択できるか。自己やチームの課題に応じて、練習方法や戦術を考案し、見直しながら活動に取り組めるか。話し合いの場で、自分の意見を述べたり、相手の意見を尊重してまとめたりすることができるか。 c: バレーボールの学習に積極的に、粘り強く取り組もうとしているか。練習の補助をしたり、仲間に助言したりするなど、仲間の学習を助けようとしているか。自己の学習状況や課題の達成度を振り返り、次の学習につなげようと努力しているか。	実技テスト ゲーム成績	パフォーマンス課題 観察 他者評価	振り返りシート 観察 自己評価 他者評価
	球技(ターゲット型)	ゴルフ	a: 基本的なスイング（フルショット、アプローチ、パッティングなど）の技能が身についているか。状況に応じたクラブ選択、ショットの打ち分け、飛距離のコントロールができているか。 b: コース状況を正確に把握し、狙い目を判断できるか。自分の技術レベルや体調を踏まえ、無理のない戦略を立て、プレー中に修正できるか。 失敗の原因を分析し、改善策を論理的に考えることができるか。 c: 授業の中で常に意欲をもって参加し、活動に積極的に貢献しているか。仲間と協力し、安全に配慮しながら練習やラウンドに取り組んでいるか（相互評価や自己評価も含む）。	実技テスト ゲーム成績	パフォーマンス課題 観察 他者評価	振り返りシート 観察 自己評価 他者評価

後期	球技(ネット型)	ショートテニス	a: フォアハンド、バックハンド、ボレー、スマッシュなどの正しいフォームで打球できているか。狙ったコースにボールをコントロールできているか。ラリーが途切れず、相手コートに継続的に返球できるか。 b: 相手の守備の弱点を見つけて試合に活かせているか。試合の中で、ポジション移動を適切に判断できているか。学習した戦術や、自分が試合で工夫した点を、ペアや他者に言葉で説明できているか。 c: 活動に意欲的に取り組み、難しいプレーやゲーム展開でも最後まで諦めずに粘り強く取り組めているか。ペアやグループで課題に取り組む際、積極的に意見を出し合い、互いに技術や戦術の向上に貢献しているか。	実技テスト ゲーム成績	パフォーマンス課題 観察 他者評価	振り返りシート 観察 自己評価 他者評価
	球技(ターゲット型)	ディスクゴルフ	a: 基本的なスローイング（バックハンド、フォアハンドなど）を安定したフォームで投球できているか。投げ方による飛行特性を理解し、目的に応じて使い分けられるか。 b: 風向き、地形、障害物などを考慮し、最適なディスクの選択やルート、投げる強さ、着地点を判断し、コースを攻略する戦略を立てられるか。自分のプレーを客観的に振り返り、成功点や課題点を明確にし、具体的な改善策を立てて表現できているか。 c: 授業に対して主体的に参加し、技能の向上やルール・戦略の理解に自ら進んで取り組んでいるか。他の生徒のプレーやコースなどに気を配り、安全に努めているか。	実技テスト ゲーム成績	パフォーマンス課題 観察 他者評価	振り返りシート 観察 自己評価 他者評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度